

今こそ「ロータリーの友」出番 RI理事会の決定で雑誌月間は無くなりますが…



ロータリーの友 地区代表委員 **藤田 誠一郎**
(大阪帝塚山RC)

日頃は「ロータリーの友」をご愛読頂き有難う御座います。

又「友」に多数ご投稿いただき感謝申し上げます。お陰様で当地区は他地区に比べて投稿数はかなり上位にあります。今後とも継続して投稿のほどよろしくをお願いします。

さて昨年10月のRI理事会にて変更され、特別月間が次年度(2015年7月)より大きく変わります。

その中で「雑誌月間」が無くなりました。ガバナー月信で雑誌月間として取り上げるのも最後に成るかもしれません。83~84年度に特別月間が制定されて以来何度か変更、追加があったようですが今回の様な大幅な変更は前例がないようです。

「友」3月号の中にポール・ハリスの言葉を紹介しています「ロータリーが可能性を実験するためには、常に変化し、場合によっては大きな変化をしなければならない」。今回の特別月間の変更はロータリーがどんどん変化している姿の一部分なのかも知れません。

しかしロータリーの本質は変わるものではないと思います。時代時代に合わせてロータリー活動の方法が変化しているように思われます。雑誌月間が無くなるのは少しさみしい気がしますし、心配でもあります。

今こそ「ロータリーの友」出番

しかし大きく特別月間が変化した時こそ「ロータリーの友」の出番ではないでしょうか、今まで同様にロータリーに関する情報やロータリアン同士の触れ合いは元より、新しい月間について「友」を読んで頂ければ十分にロータリー情報を知る事が出来る。この様な変化をリアルタイムに情報を提供してくことこそ「友」の使命であり、ロータリアンとしてはますます手放せない雑誌になります。

「友」への投稿のお願い

友は皆様の投稿原稿によって作成されています。クラブでの各事業を、全国のロータリアンに知ってもらう良い機会です。是非ご投稿をお願いいたします。

ロータリアンにとって「ロータリーの友」の購読は義務とされています。しかし義務的に読むのではなく、「友」は毎年テーマ等変化をしています。読むポイントを決めて購読するのも長続きする秘訣とも言われています。

今後ともご購読頂きます様にお願いいたします。